

日経テレコンお客様各位

QUICK の独自調査コンテンツ

「QUICK 月次調査」 「QUICK 短期経済観測調査」

提供開始

日経テレコンは9月26日、記事検索メニューで「QUICK 月次調査」「QUICK 短期経済観測調査」の提供を開始しました。

「QUICK 月次調査」は、QUICK が株式・債券・外国為替の各市場関係者を対象にアンケート調査を実施し、結果をレポートとして PDF 形式にまとめたものです。

「QUICK 短期経済観測調査」は、QUICK が全国の上場企業を対象に景況感などの経済観測調査アンケートを実施し、集計した結果を、レポートとして PDF 形式にまとめたものです。



収録内容と更新

QUICK 月次調査

- それぞれ、発行当初からの記事を提供します。
＜株式＞1994年4月分以降、＜債券＞1996年7月分以降、＜外為＞2011年10月分以降
- データの更新は、原則として発行日当日に行います。（祝日の場合は翌平日）
＜株式＞毎月第1木曜日の翌月曜日、＜債券＞毎月最終木曜日の翌月曜日
＜外為＞毎月第2木曜日の翌月曜日
- 毎月それぞれ1レポート（PDF：10～15ページ）を収録します。

QUICK 短期経済観測調査

- 2006年12月分以降の記事を提供します。
- データの更新は、原則として毎月20日ごろ行います。
- 毎月1レポート（PDF：7ページ前後）を収録します。

利 用 方 法

- 記事検索メニューのデータベース選択で「研究・調査・レポート」から「QUICK 月次調査」「QUICK 短期経済観測調査」を選択してご覧ください（右図）

料 金

（金額は税抜き）

見出し：無料

PDF：1,200円／ファイル

☒ 調査・統計・マーケティング
☒ 統計情報
☒ マーケティング情報
☒ 研究・調査・レポート
☒ 日経NEEDS業界解説レポート
☒ QUICK企業研究所業界レポート
☒ QUICK月次調査
☒ QUICK短期経済観測調査
☒ CQM経済予測レポート

「QUICK 月次調査＜株式＞」出力例 (記事検索メニュー 見出し一覧)

- ☐ ☐ 円安定着は日本経済に「プラスの影響」5割超 QUICK 月次調査＜株式＞9月調査 **PDF表示**
 2014/09/08 QUICK 月次調査＜株式＞ 1～13ページ 19455 文字 PDF有
- ☐ ☐ アジア新興国株の回復、日本株「景気・業績の改善を通じてプラス」4割 QUICK 月次調査＜株式＞8月調査 **PDF表示**
 2014/08/11 QUICK 月次調査＜株式＞ 1～12ページ 18531 文字 PDF有
- ☐ ☐ GPIF 運用見直し、想定国内株式比率は19.6% QUICK 月次調査＜株式＞7月調査 **PDF表示**
 2014/07/07 QUICK 月次調査＜株式＞ 1～13ページ 20261 文字 PDF有
- ☐ ☐ 今期経常益2%増見直し、「想定より低い」6割 今後「増額修正」8割に QUICK 月次調査＜株式＞6月調査 **PDF表示**
 2014/06/09 QUICK 月次調査＜株式＞ 1～13ページ 19288 文字 PDF有
- ☐ ☐ 株価再浮上の条件、「さらなる金融緩和」や「法人税減税」の声 QUICK 月次調査＜株式＞5月調査 **PDF表示**
 2014/05/07 QUICK 月次調査＜株式＞ 1～12ページ 18572 文字 PDF有
- ☐ ☐ NISA普及拡大の条件、「非課税枠の拡大」4割超 QUICK 月次調査＜株式＞4月調査 **PDF表示**
 2014/04/07 QUICK 月次調査＜株式＞ 1～12ページ 18632 文字 PDF有
- ☐ ☐ 日本版スチュワードシップ・コード、市場活性化に「ある程度役立つ」5割超 QUICK 月次調査＜株式＞3月調査 **PDF表示**
 2014/03/10 QUICK 月次調査＜株式＞ 1～12ページ 17817 文字 PDF有
- ☐ ☐ 今後の新興国経済、「新興国間で格差広がる」8割 QUICK 月次調査＜株式＞2月調査 **PDF表示**
 2014/02/10 QUICK 月次調査＜株式＞ 1～13ページ 21396 文字 PDF有
- ☐ ☐ 2014年「年初安・年末高」を予想 企業業績「改善」5割超 QUICK 月次調査＜株式＞1月調査 **PDF表示**
 2014/01/14 QUICK 月次調査＜株式＞ 1～14ページ 20111 文字 PDF有
- ☐ ☐ 公的年金運用見直し提言、「全面的に賛成」6割 QUICK 月次調査＜株式＞12月調査 **PDF表示**
 2013/12/09 QUICK 月次調査＜株式＞ 1～13ページ 19455 文字 PDF有
- ☐ ☐ 今期業績「上方修正」期待が6割弱 4～9月期業績見直し QUICK 月次調査＜株式＞9月調査 **PDF表示**
 2013/11/11 QUICK 月次調査＜株式＞ 1～12ページ 17817 文字 PDF有
- ☐ ☐ 膨らむ手元資金、「資本の効率的活用」の点で「改善」5割超 QUICK 月次調査＜株式＞8月調査 **PDF表示**
 2013/10/07 QUICK 月次調査＜株式＞ 1～13ページ 19455 文字 PDF有

「QUICK 月次調査＜株式＞」 PDF サンプル (2012年8月分) 1/13 ページ

QssReport

QUICK月次調査＜株式＞

2012年8月6日

《 2012年08月 調査 》

★日経平均の予想が下方シフト

回答者の1カ月後の日経平均株価予想は、先月調査に比べて下方にシフトした。最も注目している株価変動要因では、「為替動向」、「海外株式・債券市場」、「政治・外交」がそれぞれ小幅に上昇した。株式相場への影響を表した変動要因の指数(50を超えると上昇要因、50を下回ると下落要因)は「景気・企業業績」と「為替動向」の低下が目立った。最も注目している投資主体は「事業法人」が上昇する一方で、「外国人」と「自己(確定取引等を含む)」が低下した。株式相場への影響を表した主体別の指数(50を超えると上昇インパクト、50を下回ると下落インパクト)は「外国人」の低下が目立ち、「事業法人」がやや上昇した。現在の株式ウエートは、選択肢の回答で「かなりオーバーウエート」が低下、指数はニュートラルを示す50を上回ったが、前回調査に比べて低下した。株式の組み入れ比率に対する当分のスタンスでは、「やや引き上げる」の上昇が目立った。セクター別投資スタンスでは、「オーバーウエート・アンダーウエート」で見て、「自動車」のプラス幅が縮小し、「素材」がマイナスに転じた。

★日本企業の経常増益については今後「10%台の増益に減額修正」との見方が約6割

欧州債務危機の先行きと世界経済に及ぼす影響、日本企業の経常増益について今後の予想などを調査した。外国為替市場でユーロ安が続いているが、年内の安値水準(対円レート)について聞く、単純平均で1ユーロ＝91.21円だった。欧州債務危機の先行きをどう予想するかとの設問では、「デフォルトは避けられる」との回答が48%と最も多く、次に「ギリシャがデフォルトする」が42%と続き、見方が分かれた。欧州債務危機が世界経済にどのような影響を及ぼすと予想するか聞いたところ、最も多かったのは「欧州の景気後退の長期化」で44%、次に多かったのが「世界的な低成長の継続」の37%だった。日本企業は当初に今期24%の経常増益を見込んでいたが、今後どうなるかとの問いでは、「10%台の増益に減額修正」が58%と半数を上回り、次に「見込みどおり」(20%)、「1ケタ増益に減額修正」(14%)と続いた。

【調査期間】 2012年7月31日～8月2日

【調査期間中の株価】

日経平均株価	8578.16～8732.84円
TOPIX	727.03～738.42
日経ジ・エクス・平均	1297.90～1308.22円

【調査対象】 247名 (証券会社および機関投資家の株式担当者)

【回答者】 175名

【回答率】 70.9%

【回答者内訳】

証券会社	71名	生保	7名
投資信託機関	53名	損保	3名
銀行	23名	その他	14名
信託銀行	4名		

株式会社 QUICK

QUICK Survey System

1

「QUICK 短期経済観測調査」出力例 (記事検索メニュー 見出し一覧)

- ☐ ☐ 業況判断DI、8月の製造業はプラス23——前月比3ポイント悪化 **PDF表示**
 2014/08/20 QUICK短期経済観測調査 1～7ページ 10049 文字 PDF有
- ☐ ☐ 業況判断DI、7月の製造業はプラス26——前月比1ポイント上昇 **PDF表示**
 2014/07/16 QUICK短期経済観測調査 1～7ページ 10318 文字 PDF有
- ☐ ☐ 業況判断DI、6月の製造業はプラス25——前月比5ポイント悪化 **PDF表示**
 2014/06/18 QUICK短期経済観測調査 1～7ページ 10171 文字 PDF有
- ☐ ☐ 業況判断DI、5月の製造業はプラス30——前月比2ポイント上昇 **PDF表示**
 2014/05/19 QUICK短期経済観測調査 1～7ページ 9915 文字 PDF有
- ☐ ☐ 業況判断DI、4月の製造業はプラス28——前月比1ポイント改善 **PDF表示**
 2014/04/18 QUICK短期経済観測調査 1～7ページ 9859 文字 PDF有
- ☐ ☐ 業況判断DI、3月の製造業はプラス27——前月比4ポイント改善 **PDF表示**
 2014/03/19 QUICK短期経済観測調査 1～7ページ 12758 文字 PDF有
- ☐ ☐ 業況判断DI、2月の製造業はプラス23——前月比6ポイント悪化 **PDF表示**
 2014/02/19 QUICK短期経済観測調査 1～7ページ 11316 文字 PDF有
- ☐ ☐ 業況判断DI、1月の製造業はプラス29——前月比9ポイント改善 **PDF表示**
 2014/01/22 QUICK短期経済観測調査 1～7ページ 10553 文字 PDF有
- ☐ ☐ 業況判断DI、12月の製造業はプラス20——前月比1ポイント悪化 **PDF表示**
 2013/12/09 QUICK短期経済観測調査 1～5ページ 8439 文字 PDF有
- ☐ ☐ 業況判断DI、11月の製造業はプラス21——
 2013/11/13 QUICK短期経済観測調査 1～5ページ 867
- ☐ ☐ 業況判断DI、10月の製造業はプラス11——
 2013/10/17 QUICK短期経済観測調査 1～5ページ 851
- ☐ ☐ 業況判断DI、9月の製造業はプラス15——前
 2013/09/19 QUICK短期経済観測調査 1～5ページ 846

「QUICK 短期経済観測調査」PDF サンプル (2011年9月分) 1/7 ページ

From Information **QUICK**
to Value

QUICK 短期経済観測調査

2011年9月14日
株式会社QUICK

QUICK短期経済観測調査——2011年9月調査——

業況判断DI、9月の製造業はプラス10——前月比3ポイント改善

QUICKが実施した9月の「QUICK短期経済観測調査」で、製造業の業況判断指数(ディフュージョン・インデックス、DI)はプラス10となりました。前月調査のプラス7に比べ3ポイント改善しました。全産業(金融含む)ではプラス15となり、前月比横ばいとなりました。

9月調査 ～話題を聞く～

■新政権に最も期待する経済政策、6割が「景気刺激策」。

■スマートフォンやタブレット端末の営業・業務支援活用、5割弱が「未検討」。

※詳しくは中の資料をご覧ください。

新政権に最も期待する経済政策は次のうちどれですか。

＜社数割合＞	2011年9月調査	2011年9月調査	2011年9月調査	2011年9月調査
	DI	DI	DI	DI
全産業	59	23	70	39

貴社では高機能携帯電話(スマートフォン)や多機能携帯端末(タブレット)を営業支援(顧客向け資料など)や業務支援(社員の連絡など)に活用されていますか(社内支援ツールとしての活用のみ、一般顧客向けサービスは除く)。

＜社数割合＞	2011年9月調査	2011年9月調査	2011年9月調査	2011年9月調査
	DI	DI	DI	DI
全産業	74	14	18	40